



第3電電R3

電話擬似交換機

Model : ND4T-EXCH



機能

一般のアナログ公衆回線規格に準じた動作を行いますので、アナログ端末機器等(電話機、電話モデム、FAX、etc.)を試験する場合、公衆回線に接続することなく機器の試験を行うことができます。

- 被呼先掛強切タイミング (3秒)
- 受話器外しタイミング (25秒)
- 部分ダイヤルタイミング (25秒)
- 信号弁別タイミング (200mS)
- 発信側終話極性反転 (600mS)

※本装置は公衆回線に接続することはできません。

第3電電R3は、電話回線の交換動作を擬似的に行う装置です。回線数は4回線で電話機等を4台まで接続でき、同時2通話ができます。

電話機やFAX等の試験、通信用ソフトウェアのデバッグ等に使用することができます。

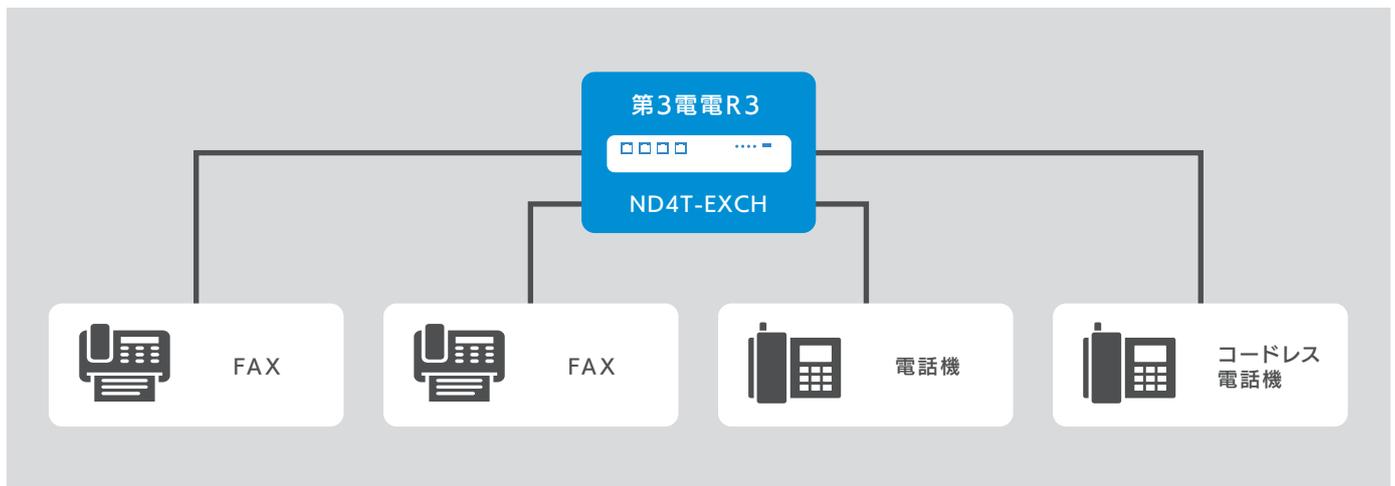
ナンバーディスプレイ対応なので、発信電話番号の表示システムの試験に使用できます。

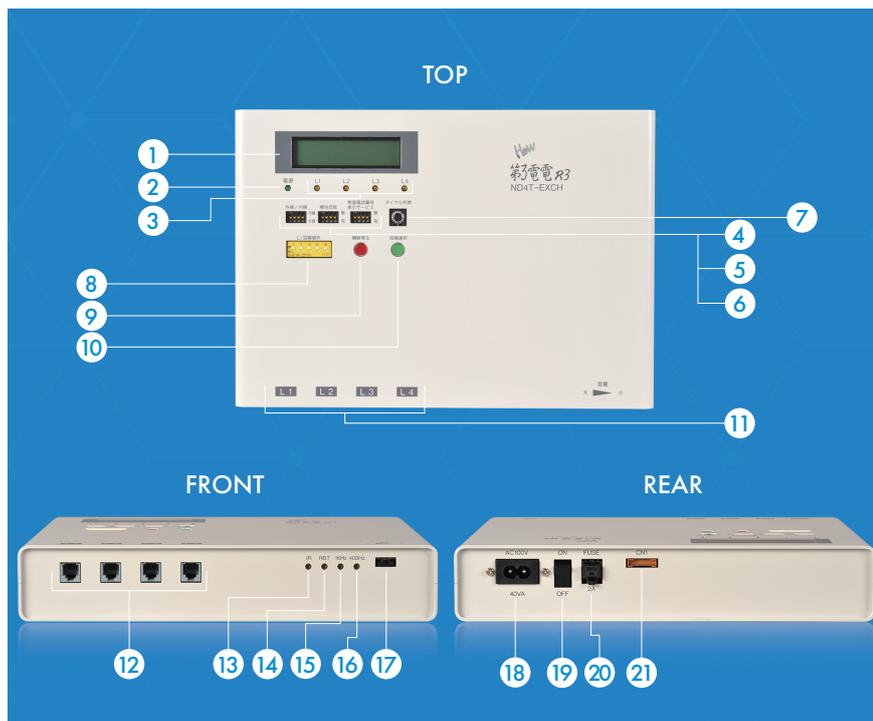
試験モードにすると回線単独でも、PB信号モニタや各種の信号(DT、BT、RBT、IR、CAR信号等)を送出することができます。

特長

- 発信電話番号表示サービス 有/無 設定可能ダイヤル番号の全桁数表示(16桁×2行LCD表示)
- 瞬断発生機能
- 回線損失アッテネータ(0~31dB)L1回線のみ
- 各種の試験信号送出(ダイヤルトーン、ビジートーン、リング etc.)
- 回線のスピーカモニタ PB信号モニタ
- DP/PB信号自動判別(DP10PPS/20PPS、PB)
- 回線極性反転 有/無 設定可能
- 発信動作の外線/内線 設定可能(第2ダイヤルトーン送出)
- ダイヤル桁数設定(1~15桁)
- 回線のフック状態、呼出し及び接続状態表示

用途例





- ① LCD表示器
- ② 電源表示LED
- ③ L1 ~ L4 回線状態LED
- ④ 外線 / 内線設定スイッチ
- ⑤ 極性反転 / 無設定スイッチ
- ⑥ 発信電話番号表示サービス有 / 無設定スイッチ
- ⑦ ダイヤル桁数設定スイッチ
- ⑧ L1回線損失設定スイッチ
- ⑨ 瞬断発生スイッチ
- ⑩ 回線選択スイッチ
- ⑪ L1 ~ L4 回線状態表示LED
- ⑫ L1 ~ L4 回線
- ⑬ 16Hz周波数調整ボリューム
- ⑭ 400Hz周波数調整ボリューム
- ⑮ RBT変調度調整ボリューム
- ⑯ IRレベル調整ボリューム
- ⑰ 音量ボリューム
- ⑱ 電源入力ジャック
- ⑲ 電源スイッチ
- ⑳ FUSE
- ㉑ メンテナンス用

仕様

機能仕様

回線数		4回線 (同時2通話可能)
回線性能	周波数帯域	300Hz ~ 3.4kHz
	通話損失	600Hz ~ 3.4kHz 6pB以下
	PB入力レベル	-30dBm ~ 0dBm
	回線電流	20mA ~ 30mA
	回線接続	通信コネクタ(4Pモジュージャック: RJ-11)
信号規格	回線開放電圧	DC48V
	ダイヤルトーン	400Hz 連続音 送出レベル: -20dBm
	第2ダイヤルトーン	400Hz 断続音 送出レベル: -20dBm 125ms ON / 125ms OFF
	ビジートーン	400Hz 断続音 送出レベル: -20dBm 500ms ON / 500ms OFF
	リングバックトーン	400Hzを16Hzで変調 送出レベル: -20dBm 断続音 1秒ON / 2秒OFF
	インターリングング	16Hz 断続音 送出レベル: AC80Vrms 1秒ON / 2秒OFF
	モデム送信レベル	-15dBm
	情報受信端末起動信号	16Hz 断続音 送出レベル: AC80Vrms 500ms ON / 500ms OFF
電源		AC90V ~ 110V 50 / 60Hz
消費電力		30VA(MAX)
外形寸法		260(W) × 185(D) × 48(H) mm (突起物含まず)
動作環境		5℃ ~ 40℃ 0% ~ 80% RH (結露しないこと)
質量		約 2 Kg

※価格・仕様・外観など予告なしに変更することがあります。

開発・製造・販売

株式会社 **ハウ**

〒252-0237
 神奈川県相模原市中央区千代田1-11-17
 TEL.042-753-3616 FAX.042-769-7300
<https://how.jp/>

お問い合わせ先